



長生村議会議員 酒井ひろきの

2010年3月1日 No.01

長生村顛末誌

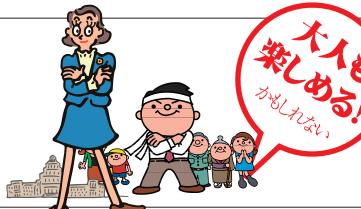


発行・酒井ひろき後援会

299-4324 長生村一松丁576-1 Tel:080-7068-0099

e-mail:h_sakai@coast99.com Web:<http://nagaiki.seesaa.net/>

ケータイでもアクセス可



- 高校生からの政治講座 Part1 -

■ オレが議員になったワケ

君たちのまわりを見渡すと、文句を言いたくなる事ってたくさんあるだろう？そんな時はどうする(@_@)？

- ・黙ってあきらめる？
- ・文句を言うだけで、何もしない？
- ・文句も言うけど、行動もする？



最後のヤツが、オレが議員になることを決断した理由だ。

「もっと住みよい村にしたい」「もっと議員や役場は住民のために働いて欲しい」

そんなことを考えたときに、文句ばかり言って行動

しないのはオレの性分に合わない。

だから「議員が働く」なんて文句を言う前に、「自分が議員になって働いてしまおう」と考えたんだ。

■ 「議員」ってナニサマよ？

世の中にはたくさんの国会議員や県議会議員がいるけど、君たちに一番身近なのがオレたち市町村議会議員（地方議員）というヤツだ。その仕事を簡単に説明しようか。

君たちのお父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃんが働いて納めてくれた「税金」。これを集めて住民全体のために使うのが「役場」だ。

これに対して、その税金が正しく使われているかをチェックして「もっとこっちに使った方が良いんじゃない？」という意見を言ったり、役場が、村の法律である「条例」というものを作ったり変えたりする時に「その条例は良いね！」と言って賛成すると「それは住民のためにならないからダメ！」と反対するのが、オレたち議員の仕事だ。

ようするに、多くの「議員」の中でも、オレたち地方議員というのは、君たちの生活に直結した議員だということ。

議場での賛否は議員一人一人の判断によっておこなわれるけど、それは自分勝手にやっているのではなくて、みんなの意見を集約した「住民の代表」という立場に基づいて決断しているんだ。

つまり、議員というのは決して君たちの上に君臨する「偉い人」ではなくて、単なる「代表者」に過ぎないということを覚えておいてくれ。だから、みんなから「アイツは代表としてふさわしくないヤツ」と思われたら、選挙という「ハードル」を越えられなくて落選することもあるんだな。

■ 君たちだって政治に参加できる

議員になって議場で手を挙げるだけが政治じゃない。選挙権がない君たちだって、立派に政治に参加することはできるんだ。

どうすれば良いかわからないって？

まずは、自分の住む地域、村をよく知ろう。そして、「アタリマエ」と思っていることに対して疑問を持とう。自分にはなにができるかを深く考えよう。

それから、自分の住む地区から立候補した議員さんと話をしてみよう。別にとて食べられいやしないから大丈夫。君たちが普段抱いている村のことに関する疑問や自分の考えをぶつけてみよう。もちろん他人に接するときの最低限の礼儀は忘れちゃいけないぜ。

無視されたらどうしようかって？

そんな時こそ、将来君たちが手にする選挙権を使うときだ！

■ 君たちが変われば世の中が変わる

つまり、政治に興味を持ち、自分の身の回りのことをよく考え、選挙というシステムを利用することで、君たちは世の中を変えていくんだ。

君たちはそれだけのチカラがあり、それを使う権利を認められているということを忘れてはいけない。

君たちこそが次世代の村の主人公なんだ。

■ ちょっとCoffee Breakを

どうだい、少しだけ政治に興味を持ってくれたかな？政治や村の議員というものが、君たちにスゴク身近な存在だということを理解してもらえただろ？

もっと書きたいことはあるんだけど、これだけは覚えておいてくれ。政治が君たちにとって身近であることを理解しようとせず、無関心であり続けることは、最終的には君たちが損をするんだ。君たちの生活や自由や幸福を壊す敵は、外国から攻めてくる軍隊でもなければ、突如襲ってくる大災害でもない。本当の敵は、君たちの心の中にある政治への無関心だということを理解して欲しい。そして、もし少しでも政治に興味を持ってくれたなら、オレと話をしてみないか？

駅中や文化会館のロビーでも良いじゃないか。コーヒーでも飲みながら、村のこと、将来のこと、君たちが考えているいろいろなことを聞かせて欲しい。

その気になったら、いつでも声をかけてくれ。

一人だって全然OK！何人かのパーティーであれば、ディスカッションだってできる。上の携帯に連絡をくれれば、必ず君たちの声に応える事を約束しよう。もちろんメールでも良いし、上のQRコードでブログにアクセスしてコメントをくれるのも大歓迎だ。

Thank you!

みなさまのおかげで一期4年を全うすることができました。 酒井ひろき4年間の総括をご報告いたします。

子どもたちの安全のために

- 一松小学校交差点にガードがつきました -



← ブログ記事へ



施工後



施工前

子どもたちの健康のために

- 病児保育が始まりました -



← ブログ記事へ



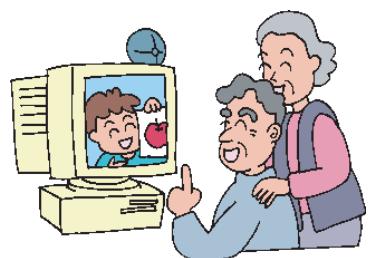
酒井が所属する教育民生常任委員会が独自に行ったアンケートの結果、村内の保護者から「病児保育施設が欲しい」という声が数多く寄せられました。これを受け、委員会は議会で施設の必要性を訴え、その結果、白子町・酒井医院を指定機関として病児保育が開始されました。

情報格差解消のために

- 村内で光インターネットが供用されました -



← ブログ記事へ



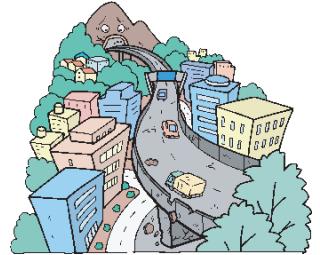
複数年にわたる長生村商工会とNTTの協議の結果、村内全域に光ファイバー網が敷設され、高速インターネット環境が整いました。酒井は、商工会内における情報化委員会委員長としてこの協議の前面に立ち、強力に活動を推進してきました。

みんなの安全のために

- 耐震診断補助が実施される予定です -



← ブログ記事へ



2007年9月の議会において、酒井が一般質問をおこなった「村内住宅の耐震診断補助について」が、いよいよ形になってきました。2010年3月の議会で予算承認されれば、実施される運びとなります。

観光の活性化のために

- 海岸のトイレが新しくなります -



← ブログ記事へ



写真は一宮町・釣ヶ崎のもの

その他にこんな活動もしています

議会では…

教育民生常任委員会 委員
議会改革特別委員会 委員
防災行政無線運営委員会 委員

村内外でも…

長生村観光協会会长
長生地域観光連盟副会長
長生村商工会副会長
長生中学校施設整備委員会委員
一松小学校PTA副会長
長生村第五次総合計画策定住民会議委員
九十九里サロン理事
NPO法人長生地域まちづくりステーション理事

NPO法人さすが一宮会員
市民と議員の条例づくり交流会議会員
地域活性学会会員
内閣官房地域活性化勉強会会員

**2010年4月18日は長生村議会議員選挙の投票日です。
村の政治を良くするのも悪くするのも、あなたの一票!
必ず投票に行きましょう!!**